

--- 立地手順の検討 ---

地域参加の考え方を取り入れた立地手順の論点

2013年1月9日

埋設施設の設置に関する技術専門委員会

地域参加の考え方を取り入れた立地手順の論点

これまでの委員会における議論

これまでの委員会における議論では、埋設施設の立地に際しては、基本方針に「当該地点の属する地方自治体（市区町村及び都道府県）の了解を得るものとする」と述べられており、地方自治体との協議を行うこととなるが、埋設事業は一般的な工場立地等の場合に比較して、いっそうの地域社会の理解と受容が不可欠であるとされた。

したがって、地方自治体当局以外に勉強会等を行う対象として、埋設施設が公的な施設であることから、個人を除く公的な団体とするかといった議論が行われた。

論点1: 地域とのコミュニケーションの場の立ち上げと運営

これまで勉強会等を行うとして考えていた部分については、よりいっそうの地域社会の理解と受容を得るため、事業者と地域社会との意思疎通の双方向性を確保できる地域とのコミュニケーションの場を設けることが考えられる。また、このような場を設ける際に事業主体が働きかける相手先は、基本的には市区町村等の基礎自治体であると考えられる。

Q: 我が国の場合は、市区町村が地域とのコミュニケーションに関心を表明するに際しては、都道府県の了解を取り付けておくことも必要ではないか。

(基本方針では“原子力機構は、埋設施設の立地について、当該地点の属する地方自治体(市区町村及び都道府県)の了解を得るものとする”との記述がある)

Q: 市区町村が関心を表明した上で、実務的には地域とのコミュニケーションの場を誰が立ち上げ、誰が運営していくべきか。



地域参加の考え方を取り入れた立地手順の論点

論点2: 地域とのコミュニケーションの場の構成

諸外国の先行事例では、地域とのコミュニケーションの場には、自治体、地域の有力団体、住民代表、独立した専門家等が参加し、これに国、事業主体が加わっている。

Q: 本埋設事業の場合、地域とのコミュニケーションの場の構成はどのようにすべきか。
また、国はどのように関わるべきか。

論点3: 情報提供と地域とのコミュニケーションの内容

地域参加の考え方においては双方向のコミュニケーションが必要であるが、このために必要な情報は事業主体の側から提供することになるものと考えられる。

Q: 事業主体の側から提供すべき情報としては、どのようなものが考えられるか。

Q: 地域とのコミュニケーションの内容としては、どのようなものが考えられるか。

論点4: 地域とのコミュニケーションに関する情報発信

地域参加の考え方の中では、地域の一般の人々にもコミュニケーションの内容を発信する必要がある。

Q: 地域とのコミュニケーションの詳細は、地域の一般の人々にはどのように情報発信をすべきか。

地域参加の考え方を取り入れた立地手順の論点

これまでの委員会における議論

これまでの委員会での議論では、迅速かつ合理的に埋設事業を推進する上で、立地の対象地点を具体化するまでの期間の合理化をはかることは重要であり、対象地域が埋設事業について吟味する期間を念頭に置きつつ、如何にこれを実現するかが課題となるとされた。

したがって、検討対象地点の具体化プロセスへの参加要領等において、あらかじめプロセスの期間を明記しておくことが必要であるとされた。

論点5: 地域とのコミュニケーションの場のイニシアチブ（論点1参照）

地域参加の考え方を導入した国々では、事業主体は必要な情報提供を行うが、コミュニケーションは世論調査等を含み地域社会が主導し、地域社会が報告書の作成を行い、これらを受けて最終的には自治体が意思決定を行う事例が見られる。（例：ベルギー、英国）

Q: 地域とのコミュニケーションの場のイニシアチブを取るのは誰か。

- 事業主体が実質的に主導することは考えられるか。
- 例えば、第三者であるファシリテーターが必要か。その場合、誰がファシリテーターを選ぶのか。

地域参加の考え方を取り入れた立地手順の論点

論点6: 地域とのコミュニケーションの場の収束と意思決定の主体

地域参加の考え方を導入したベルギーや英国では、例えば地域のパートナーシップが各分野のコミュニケーションの結果をまとめた報告書を自治体に提出し、各自治体議会が意思決定を行ってその段階のコミュニケーションの場を収束させた。

しかし、ベルギーでは一方で、初期のパートナーシップの存続期間は、立地の提案に向けた研究期間であり、規約条項において、その期間の終了は事業主体が判断してパートナーシップに知らせるということも記載していた。現在はプロジェクト開発のために新たな地域パートナーシップが立ち上がり、この規約条項は削除されている。

Q: 我が国の場合、地域とのコミュニケーションの場は、何をもって収束させるのか。また、誰がこれを収束させるのか。